

# Libra

<http://www.tokeikyo.or.jp/kcon/>

Libra Vol. B004  
2006年4月1日発行

発行/岩下貞治 東京都計量器コンサルタント協会  
〒105-0022 東京都港区海岸1-7-4 東京都計量検定所内  
TEL 03-3434-6591 FAX 03-3434-6592

## CONTENTS

- 平成18年度総会開催-----①
  - 第1回技術研修会(予定)-----①
  - 年間スケジュール-----①
  - 役員会報告-----①
  - 総会研修会-----②
  - 新計コン資格取得者-----②
  - 計量器の歴史-----②
  - 会員の広場-----②
- 会員紹介・川柳・イロハかるた

## ☆☆ 東京都計量器コンサルタント協会 平成18年度定時総会 ☆☆ 「家庭用計量器の精度確認」事業に協力を

東京都計量器コンサルタント協会(岩下貞治会長)の平成18年度定時総会と研修会は、2月24日の午後、東京都港区海岸の芝弥生会館で開催されました。

会は植村副会長の司会によって午後1時半過ぎから研修会が開かれ、日本計量史学会菘輪善蔵会長による「計量制度抜本見直しと法改正の動き」について講演が行われました。(次ページ掲載)

午後3時半の総会は、まず岩下会長から、研修会の講師である菘輪氏に感謝の意を示し、つづいて当日の本人出席が41名と全会員の4分の1程度であった事にふれ、あと20名ぐらゐの出席増を希望していました。

当協会の主な事業である「計量思想の普及」と「家庭用計量器の精度確認」は、適正計量を実現する上で有効な手段であり、協会の知名度向上にもひと役買っている。いまは協会役員が手分けして事業を推進しているが、一般会員にも事業への積極的な参加をと呼びかけていました。

会長挨拶のあと平成17年度事業報告及び収支決算が一括して審議・承認され、つづいて平成18年度事業計画、収支予算の両案も一括審議・可決されました。

会場を移して吉川理事の司会進行で、懇親パーティーが催され、多数出席していただいた来賓を代表して社日本計量振興協会・河住春樹専務理事、社東京都計量協会・渡部勉会長から祝辞が述べられ、東京都計量検定所大平久夫副所長の音頭で乾杯。懇談の輪が会場のあちこちにでき、時折カラオケも披露されました。

### ○来賓出席者

東京都計量検定所 大平副所長、戸田課長  
(社)日本計量振興協会 河住春樹専務理事  
(社)東京都計量協会 渡部 勉 会長  
東京計量士会 長野暢夫 監事  
全国計量器販売事業者連合会 市川由雄氏  
日本計量新報社 高松 宏之 編集局長

### <平成18年度定時総会議事録>

- 15:35 植村副会長の開会の辞により開会。
- 15:38 岩下会長より18年度総会を迎え、会員の協力を謝し、開会の挨拶がおこなわれた。
- 15:45 事務局より出席者(41名)、委任状参加者(57名)、定足数(159/2、80名)等の報告があり、今総会の成立が発表された。引き続き議長選任に入ったが、事務局より恒例により総会議長を会長に努めてもらってはとの提案がなされ、異議なく承認された。
- 15:48 岩下会長が議長として審議に入った。議事に入るに際し議長より議事録署名人として佐藤 哲氏、吉川和男氏が指名され応諾された。
- 15:55 近藤理事より第1号議案、平成17年度事業報告が朗読、提案され全会一致承認された。
- 16:10 事務局より第2号議案、平成17年度収支決算報告がおこなわれ、提案説明の後竹内監事より監査報告がおこなわれ、異議なく承認された。
- 16:20 佐藤理事より平成18年度事業計画(案)が朗読、提案され異議なく承認された。18年度事業には「出前計量教室」への積極的参加、東西計コン東京開催などが盛り込まれた。
- 16:25 事務局より平成18年度収支予算(案)が提案され、印刷費、通信費、消耗品費などの若干の増額(リブラ発行経費)を伴うものの全会一致で承認された。
- 16:40 中島理事より閉会が宣せられ、18年度総会を終了した。



左から大平副所長  
河住専務理事  
渡部会長



### 平成18年度第1回技術研修会(予定)

日 時 平成18年5月17日(水)午後2時より  
会 場 未定  
テーマ 最近の温度計(予定)  
協 力 (有)横田計器製作所

### <年間研修会・見学会スケジュール(予定)>

- ・第1回技術研修会 5月(上記)
- ・第1回研修見学会 7月5日(水)または6日(木)  
JRA美浦トレーニングセンター、キリンビール取手工場
- ・第2回技術研修会 9月13日(水)または14日(木)
- ・東西計コン研修会 10月25日(水)または26日(木)  
神奈川県(横浜地区)にある工場見学の後、横浜中華街で懇親会を行う。

### <平成18年度役員会報告>

- ・第1回 2月 3日(金) 14名 17年度事業・会計報告作成  
18年度計画・収支予算策定、総会準備、その他
- ・第2回 3月28日(火) 15名 18年度役員分担構成、  
技術研修会・研修見学会企画案審議、その他



# 研修会報告 「計量制度抜本見直しと法改正の動き」 菟輪善蔵氏

今回の計量法の見直しに関連して、日本における計量及び関連法の変遷を歴史から掘り下げてみる講演を菟輪氏にお願いしました。

計量に関して豊富な経歴を持ち、また日本計量史学会会長でもある同氏は、江戸時代における秤座(守随彦太郎、神善四郎)、分銅座(後藤四郎兵衛)、ます座(樽屋藤左衛門、福井作左衛門)に始まり、明治時代の度量衡取締条例の公布、メートル条約加盟、度量衡法制定、中央度量衡検定所の設立、昭和の計量法公布、メートル法完全実施、平成の新計量法の公布に至るまで、多くの事例を出しながら、しかも詳細にわかりやすく講演は進められました。

中でも、話のところで登場する、計量法に関わってきた関係者にしかわからないような裏話等は、聴くものの興味を引き、なおかつ喜ばせていました。

また計量法規は、ごまかす方と取り締まる方のイタチごっこであり、計量は結局はそれに携わる人材によって結果が変わって来るとのことでした。

最後に「今回の計量法見直しに関連して、計量についてキチンとわかっている人間が話し合うのが理想の形」「むかしは3年や5年先を見通しが立っていた」「国家の根幹を成す法律をそうそう見直す必要はないと思う」「計量法自体は後追いぐらいでいいと思っている。急激な改革は好ましくない」と、最後は苦言を呈して講演を締めました。菟輪氏の興味ある話は聞くものを引き込み、予定の1時間半は瞬間に過ぎ、惜しめない拍手のうちに講演は終わりました。



菟輪善蔵氏

歓迎!

## 新計コン資格取得者

昨年12月、第23回計コン資格取得研修会が行われ、受講生28名のうち22名が資格申請を済ませました。さらに、その内20名が計コン会員(◎印)として仲間入りしました。

なお前回の取得研修会を受けた3名が新規入会しました。

	氏名	会社名
23期	◎ 石井 康二	太陽計器 ㈱
	◎ 春日井 信治	春日井 本店
	◎ 中武 洋輔	(有)チューブ
	◎ 松村 卓	㈱ テイク松定
	◎ 串田 武	東洋測器 ㈱
	◎ 久保田 栄一	東洋測器 ㈱
	◎ 豊島 宏明	㈱ 豊島製作所
	◎ 猪爪 政幸	㈱ ニシベ計器製造所
	◎ 小野 学	㈱ 日本計量新報社
	◎ 横須賀 哲雄	㈱ メジャーテックツールミ
	◎ 林 光	メラー・トレード ㈱
	◎ 澤田 勝雄	メラー・トレード ㈱
	◎ 大槻 松男	メラー・トレード ㈱
	◎ 近藤 琢也	メラー・トレード ㈱
	◎ 佐藤 隆大	メラー・トレード ㈱
	◎ 津田 隆浩	メラー・トレード ㈱
	◎ 笠井 宙	メラー・トレード ㈱
	◎ 北沢 保雄	㈱ ワーク衡業
	◎ 居鶴 義雄	㈱ ワーク衡業
	○ 木村 好宏	全日空モーターサービス ㈱
○ 東 一隆	㈱ タニタ	
○ 大中 恵美	富士電機計測機器 ㈱	
◎ 岩淵 孝弥	(有)岩淵衡機製作所	
22期	◎ 小林 茂八	(有)小林サイエンス
	◎ 田村 将英	メラー・トレード ㈱
	◎ 柳下 吉史	メラー・トレード ㈱

## 計量器の歴史④—組合の事業

東日本計量器工業協同組合は20年ほど前に、「私たちの暮らしと温度」という小冊子を製作した。縦20cm幅10cmの約50ページで、関係者、学校等教育機関、保育園保育さん方へ配布した。内容をみると目次では



- 温度とは、なにか？
- 1.なぜ「熱い」のか「冷たい」のか
- 2.人間は、温度を計る事の便利さを発見
- 3.省エネ時代と温度について
- ガラス製温度計
- 1.どうして液体で温度が計れるのか
- 2.温度を計るとき単位
- 3.温度計のいろいろ
- Q&A
- と、現在でも皆様を知っていただきたいことが多く述べられている。
- 手元には十数部残っているが、殆どは温度計についての啓蒙として使用され残っていない。当組合HPに載せて皆様にご利用いただければ願っている。興味のある方は都計コン事務局又は当組合までおたずねください。

なお東日本計量器工業協同組合はこのたび全日本硝子製温度計工業組合と統合し「日本硝子製計量器工業協同組合」として再出発することになっている。

東日本計量器工業協同組合 理事長 横田賢次郎

## 会員の広場



- ①氏名 斎藤 信一
- ②所属 新光電子(株) 東京営業部
- ③年齢 49歳
- ④会員歴 8年
- ⑤趣味 音楽鑑賞(クラシック)、ソフトバレーボール
- ⑥計コンとは 計量に関する新情報の勉強及び交流の場であり、メーカー

としてお客様の信頼を得る肩書きです。

⑦ひとこと さまざまな業界の営業活動を行う中で、「計量コンサルタント」の肩書きは話の糸口としてまた、製品の信頼を得るのに大変役に立っています。今後とも、研修会等に参加し、変化の激しい計量情報を的確に市場へ反映していきます。ますますの協会のご繁栄をお祈りいたします。

俳句、川柳  
募集中

## 五・七・五で遊びませんか

年かさね分銅もつ手に機器管理 Kb  
毎日が精度補正の我が人生 Kb  
退職後も1日は同じ24時間 OB  
今日とても掃除の邪魔と部屋出され OB  
ものさしもたまに役立つ肩たたき 試し秤

平成計量管理  
「イロハかるた」  
by横須賀健治

- ホ) 本物志向は重点的に
- へ) へそまがりも時には必要
- ト) 問いかけがコミュニケーションのまずはじめ
- チ) 地球環境守る一歩は計測から
- リ) 理屈保全のネタはまず現場
- ヌ) 濡れ衣とおもうな君も責任者